

## 1 10 SAT 消防出初式

忍・行田公民館前水城公園駐車場および水城公園で「令和8年行田市消防出初式」が開催されました。

これは一年の安全を願い、防火防災思想の普及と消防職団員との結束を図ることを目的に行われたもの。忍・行田公民館前水城公園駐車場では点検官(行田市長)による消防職団員の服装規律点検や鳶組合によるはしご演技が行われました。

公園通りに並んだ消防車がしのぶ池に向けて行った一斉放水では、放水が虹とともにきれいな放物線を描き、訪れた人たちはその光景を写真に収めたり、歓声を上げながら拍手をしたり、大いに盛り上がっていました。



## 12 19 FRI 認知症に関する学習会 及びあんしん声かけ体験

産業文化会館で自治会防災部会を対象に「認知症に関する学習会及びあんしん声かけ体験」が行われました。

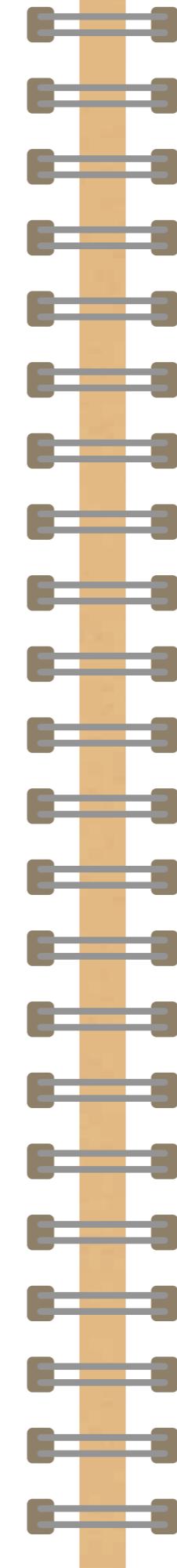
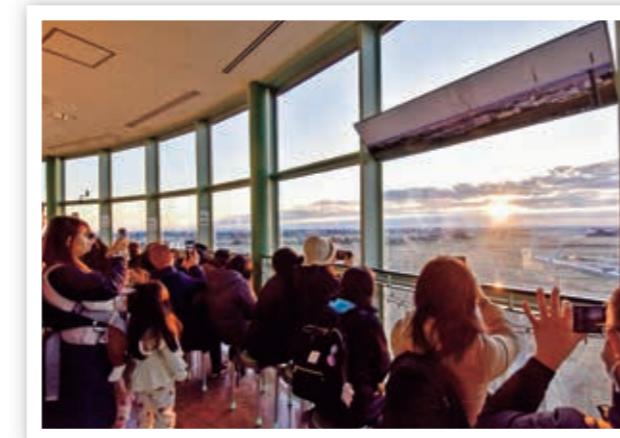
この体験は、認知症の方や困っている方を見かけた際に、地域で温かい声掛けができるように、適切な対応方法を学ぶもの。「災害避難所でトイレの場所が分からず戸惑っている方がいる」など実際の場面を想定したロールプレイを通じて、参加者らは声掛けのポイントや相手の気持ちに配慮した対応について理解を深めていました。



## 1 1 THU 初日の出鑑賞会

古代蓮会館で迎春企画「初日の出鑑賞会」が行われ、行田タワーからご来光を仰ごうと申し込み者の中から抽選で選ばれた約70人が来館しました。

日の出予定時刻の太陽は雲に覆われていましたが、20分ほどすると雲の隙間からまばゆい光を放ちながらその顔をのぞかせました。一度は落胆した来館者らもそれぞれ新年の喜びを感じながら、家族や友人などと初日の出の写真や動画をカメラやスマートフォンに収めています。



## 12 22 MON 見沼中学校生徒とマレーシアの子どもたちによる文化交流

見沼中学校にマレーシアから教育交流団体が訪れ、見沼中学校の全生徒71人とマレーシアの子どもたち40人が異文化体験交流を行いました。

見沼中学校の生徒たちはだるま落としや折り紙、福笑いなどを英語で説明したり、マレーシアの子どもたちからマレーシアのお手玉やセパタクローという蹴鞠のような遊びを教わったりするなど、常に笑顔が絶えず楽しそうに交流していました。

日本独自の文化である給食や清掃なども一緒に行き、生徒らは異文化交流と共に本市が進める「英語×AI」学習の成果を存分に発揮していました。



## 1 4 SUN ぶらっと行田 今昔物語と新年運試し!

「観光物産館ぶらっとぎょうだ」から「忍城址」まで、柳形城門跡や大手門跡などの街中の史跡を巡りながら散策する「大将『成田長親』&『戦国プリンセス博士ちゃん』と行くぶらっと行田今昔物語と新年運試し!」が開催されました。

県内外から集まった戦国武将好き、お城好き約30人の参加者らは「戦国プリンセス博士ちゃん」と諸星天音さんから忍城に関する史跡の解説を聞きながらまち歩きを楽しみました。忍城に着いた参加者らは諸星さんから出題されたクイズの解説を聞きながら当時の様子に思いを馳せているようでした。



## 12 19 FRI 日本遺産コンサート in 牧禱舎

日本遺産構成文化財のひとつ、牧禱舎で「日本遺産コンサート in 牧禱舎」が開催されました。この催しは足袋蔵のまち行田の魅力を再確認し、広く発信していくために株式会社ファイブイズホームとの共催で実施したもの。

当日は本市の昔の映像の投影とともに日本フィルハーモニー交響楽団弦楽四重奏によるクラシック曲や「行田音頭」をはじめとして行田の足袋産業が最盛期を迎えていた頃の唱歌、歌謡曲などが披露されました。演奏が終わると参加者からは惜しみない拍手が送られ、会場は歓声に包まれていました。

